



『西東京市

日本語スピーチコンテスト 2025』

記 録 誌

2025 年 10 月 5 日(日)13:00 から

J:COM コール田無 にて



【主催】NPO 法人 西東京市多文化共生センター

【共催】西東京市

目 次

◆子どもたちからのメッセージ	1
1. ナディ シンテェ(小学2年)【ミャンマー】 「ミャンマーの食べ物」	
2. 細川・マベリック・ロガン(小学6年)【フィリピン】 「ぼくの作品」	
3. 王 子楽(中学2年)【中国】 「日本の中学校生活」	
◆日本語スピーチ	5
1. 王 紅艷【中国】 「感謝」	
2. Andre Aditya【インドネシア】 「日本でびっくりしたこと」	
3. 柳 社豪【韓国】 「初めての日本」	
4. 張 佳豪【台湾】 「台湾と日本の結婚文化の違い」	
5. PHYO PHYO KHINE【ミャンマー】 「日本の生活」	
6. 黄 正【中国】 「壁の向こうにあったつながり」	
7. Dashnyam Shadav【モンゴル】 「間違えても、笑えばオッケー！」	
8. 王 韻媿【台湾】 「居心地が良い町」	
9. YOO SEUNGHUN【韓国】 「世界を見てみましょう」	
◆会場写真、集合写真.....	24
◆協力、協賛団体や企業.....	29

The background of the page is a repeating pattern of stylized green leaves and small flowers. The leaves are various shapes, some oval and some elongated, with visible veins. The flowers are small, five-petaled star shapes. The pattern is light green and covers the entire page.

子どもたちからのメッセージ

スピーチが始まる前に、西東京市多文化
キッズサロン「子ども日本語教室」の
小中学生がメッセージを発表しました。

1. 「ミャンマーの食べもの」

ナディ シンテ^{しょうがく ねん}(小学2年)【ミャンマー】



わたしは、ミャンマーの^た食べもの^{はなし}の話^{はなし}をします。

わたしの^た好きな食べものは、モヒンガーです。モヒンガーは、すこしあまくておいしい^{はい}しのなかに、ゆでたまごやパクチーやあげだまのようなものが、めんといっしょに入っています。めん^{ふゆ}のふとさは、ながし^たそうめんくらいです。モヒンガーは、とくに冬に食べるとおいしいです。

あとわたしは、^{あさ}朝によくパラダを^たべます。

パラダはもちもちで、やわらかいパンのような^た食べものです。

うちではよくお母^{かあ}さんがやいてつくってくれます。

わたしは、パラダをさとうにつけて^た食べるのがとても好きです。

つぎにミャンマーのほそながいおこめ^{はなし}の話^{はなし}をします。

わたしはほそながいおこめの^{にく}ほうが好きです。なぜかという、もちもちしているからです。わたしは、ほそながいおこめは、お肉と^たべるのが好きです。

ほかにもミャンマーの^た食べものはたくさんあるので、みなさんも^た食べてみてください。



2. 「ぼく^{さくひん}の作品」

ほそかわ^{ほそかわ} 細川・マベリック・ロガン^{しょうがく ねん} (小学6年) 【フィリピン】



はじめまして、ぼく^{なまえ}の名前はロガンです。日本^{にほん}の名字は細川^{みょうじ}で、フィリピンの名字は
ラヨラです。2013年^{ねん}7月^{がつ}30日^{にち}にフィリピンで生まれました。2年間^う、首都^{ねんかん}のマニラ^{しゅと}

に住^すんで、2歳^{さい}の時に日本^{にほん}にきました。保育園^{ほいくえん}の頃から、他の人^{ほか}と日本語^{にほんご}で会話^{かいわ}をすることがあったけど、
日本語^{にほんご}は下手^{へた}でした。

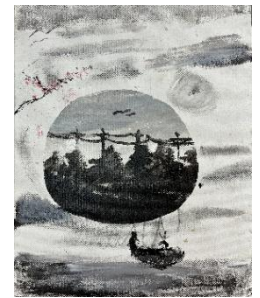
例えば^{たと}「アリがエサを食^たべた」と言^いいたいのに、「アリをエサが食^たべた」になっちゃいました。小学生^{しょうがくせい}になっ
てから日本語^{にほんご}教室^{きょうしつ}で先生^{せんせい}と一緒に^{いっしょ}に日本語^{にほんご}を勉強^{べんきょう}しました。今^{いま}では、日本語^{にほんご}がうまくなりました。

ぼくは、絵^えと字^じを書^かくのが好き^すです。今日^{きょう}は、ぼくが書^かいた作品^{さくひん}
を紹介^{しょうかい}します。

最初^{さいしょ}は左^{ひだり}の絵^えです。題名^{だいめい}は「公園^{こうえん}」です。花^{はな} 畑^{はたけ}とブランコ^{ブランコ}があ
って、後ろ^{うし}に森^{もり}があります。



「公園」



「気球」

右^{みぎ}の絵^えは「気球^{ききゅう}」です。気球^{ききゅう}の中^{なか}にあるのは悲^{かな}しい世界^{せかい}で、
周り^{まわ}は幸^{しあわ}せの世界^{せかい}です。

次^{つぎ}の作品^{さくひん}です。左^{ひだり}にあるの「陰^{いん}と陽^{よう}」です。鯉^{こい}が陰^{いん}と陽^{よう}の
形^{かたち}をしているので、「陰^{いん}と陽^{よう}」という題名^{だいめい}にしました。



「陰と陽」



「？」

右^{みぎ}の作品^{さくひん}は何^{なん}と読む^よでしょう？

正解^{せいかい}は「ビャンビャンメン」です。この作品^{さくひん}の面白^{おもしろ}いところは画数^{かくすう}です。ビャン一^{いち}文字^{もじ}の画数^{かくすう}で 58画^{かく}です。

では、ビャンビャン麵^{めんぜんぱん}全部^{なんかく}で何画^{なんかく}でしょうか？ 正解^{せいかい}は「138画^{かく}」です。クイズは楽しめ^{たの}ましたか？

最後^{さいご}の作品^{さくひん}は「平和^{へいわ}の光^{ひかり}」です。この作品^{さくひん}の難^{むずか}しかったところは「の」のカーブ^かをうまく書^かくところです。

これから字^じと絵^えをいっぱい書^かきたいです。これでぼく^{はっぴよう}の発表^おを終わ^おります。

3.「日本の中学校生活」

おう しらく ちゅうがく ねん ちゅうごく
王 子 楽 (中学2年) 【中国】



にほん ちゅうがっこう せいかつ たの せいと げんき しんせつ
日本の中学校の生活はとても楽しいです。生徒はみんな元気です。そして親切で

す。僕は日本語があまり話せません。でもみんなは僕を差別しません。先生も僕のこ

とを気にしてくれます。僕が間違っただけをしたときは、丁寧に教えてくれます。そして頑張れと励ましてくれます。

きゅうしょく で とき ぼく い た し
給食にラーメンが出た時、僕はラーメンをスープに入れて食べることを知りませんでした。ラーメンだけ

そのまま食べていました。先生と生徒があわてて、スープにいれて食べることを教えてくれました。僕は

きゅうしょく ただ た かた おほ
給食のラーメンの正しい食べ方を覚えました。

ちゅうごく ちゅうがくせい つか あさろくじ お あさ はちじ よる はちじ がっこう べんきょう
中国の中学生はとても疲れています。朝六時に起きて朝の八時から夜の八時まで学校で勉強をしま

す。宿題もたくさんあります。暑い夏に登校しても教室が非常に暑いです。日本の学校は涼しくていいです。

ぼく にほん く たの そと せかい み いぜんち はは にほん くに
僕は日本に来るのが楽しみでした。外の世界を見ることができるからです。以前父と母が日本はよい国だ

と教えてくれました。日本は発展した国。交通の便がいい。とてもきれい。法律は厳しい。公共の場で

おおごえ だ きんし たが そんちよう ちゅうごく まち お きたな まいにち
大声を出すのは禁止。お互いに尊重します。中国の町はごみがたくさん落ちていて汚いです。毎日

そうじ ひと どうろ そうじ ぼく にほん き き つ どうろ お ほんとう
掃除の人が道路の掃除をします。僕は日本に来て気が付きました。道路にごみが落ちていません。本当に

にほん まち
日本の町はきれいです。

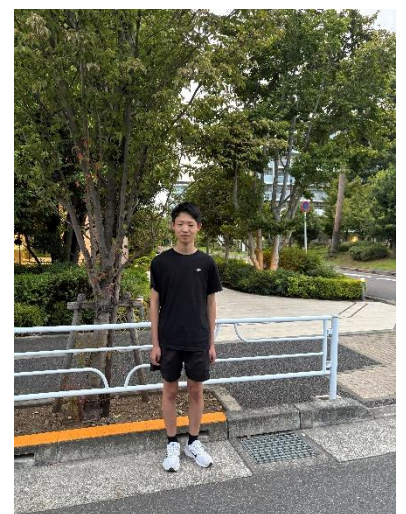
にほん き いちばん もんだい ことば にほんじん はなし こま
日本に来て一番の問題は言葉です。日本人と話ができません。困ること

が多いです。でも日本人は私たちにやさしいです。日本語をしっかりと学べ

ば 私たちもみんなと同じように生活できます。僕はこれからもっと勉強

して、みんなと楽しい学校生活を送りたい

おも
と思います。





日本語スピーチコンテスト発表原稿

今年は、6 つの国や地域出身の 9 人の方々が、それぞれの思いを語り、たくさんの観覧者が聞き入りました。

1.「感謝」

おう こうえん ちゅうごく
王 紅艷【中国】



みな おう もう ほんじつ
皆さん、こんにちは。王と申します。本日のテーマは

かんしゃ
「感謝」です。

にほん かんしゃ き も きょう きかい はな
日本に感謝の気持ちがいっぱいです。今日の機会で6つのことを話させていただきます。

にほん き こうみんかん としよ かたがた にほんご れんしゅう にほんご ぜんぜん
1. 日本に来たばかりのとき、公民館でお年寄りの方々と日本語の練習をし、日本語が全然わからない

わたし たいへんたす
私を大変助けてくださいました。

こども つ こうえん あそ しぜん なか こそだ
2. 子供を連れてたくさんの公園で遊びました。自然の中で子育てできて、とてもうれしかったです。

すうかぞく ともだち あそ こども きょういく こども
3. コミュニティセンターで数家族の友達と色々なボール遊びをしました。子供の教育にもなり、子供が
す うんどう わ やく た
好きな運動も分かってきて、とても役に立ちました。

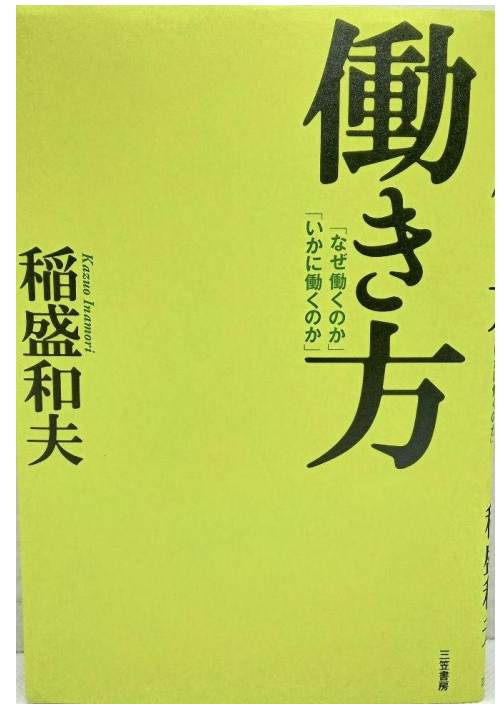
いまはたら かいしゃ ふか かんしゃ はじ ころ かげつかん やす
4. 今働いている会社に深く感謝しております。コロナが始まった頃は6カ月間も休ませてくださるな
ど、いつも子育てを大変サポートしてくださいました。

にしとうきょうしとしょかん せいど ほん と よ かげさま えいご
5. 西東京市図書館ではリクエストの制度でたくさんの本を取り寄せてくださいました。お陰様で英語の
ほん けっこうよ
本も結構読んでいます。

さいご にしとうきょうした ぶん かきょうせい にほんご かいさい
6. 最後に、西東京市多文化共生センターが日本語スピーチコンテストを開催してくださったおかげで、

わたし にほんご べんきょう さいかい は じぶん ちょうせん にほん かんしゃ き も つた
私は日本語の勉強を再開し、恥ずかしがりやの自分への挑戦をし、さらに日本への感謝の気持ちを伝
えられて、心より感謝しております。

せいちょう
ご清聴ありがとうございました。



2. 「日本^{にほん}でびっくりしたこと」

アンドレ アディティヤ
Andre Aditya 【インドネシア】



こんにちは。私^{わたし}はアンドレ・アディティヤと申します。

インドネシアから来^きました。建設^{けんせつ}の技能実習生^{ぎのうじっしゅうせい}です。田無^{たなし}に住^すんでいます。

どうぞよろしくお願いします。

今日^{きょう}、わたしは、日本^{にほん}でびっくりしたことについて、話^{はな}したいと思^{おも}います。

私^{わたし}たち、技能実習生^{ぎのうじっしゅうせい}は日本^{にほん}に来^くる前^{まえ}に、研修^{けんしゅう}で、日本語^{にほんご}を勉強^{べんきょう}したり、体^{からだ}を強^{つよ}くするためにトレーニングをしたりします。私^{わたし}も日本^{にほん}に来^くる前^{まえ}、他^{ほか}の実習生^{じっしゅうせい}といっしょに4か月間^{げつかん} 毎日^{まいにち}日本語^{にほんご}を勉強^{べんきょう}しました。いっしょうけんめい勉強^{べんきょう}しましたから、自己紹介^{じこしょうかい}やかんたんな会話^{かいわ}はできるようになりました。

2年前^{ねんまえ}の2月^{がつ}、私^{わたし}たちは日本^{にほん}に来^きました。ジャカルタから飛行機^{ひこうき}で7時間^{じかん}、成田^{なりた}に着^つきました。空港^{くうこう}を出^でたとき、外^{そと}の空気が冷^{くさ}たくてびっくりしました。手^てが冷^{つめ}たくなって、うごかなくなってしまうたんです。私^{わたし}のふるさは、一年中^{いちねんじゅう}、気温^{きおん}はだいたい28度^どぐらいですから、こんなことは初めて^{はじ}です。みんなでびっくりして、「寒い^{さむ}、寒い^{さむ}」と言いながら、急^いいで迎^{むか}えの車^{くるま}に乗^のって、埼玉^{さいたま}の研修所^{けんしゅうじょ}に向^むかいました。

研修所^{けんしゅうじょ}で1か月研修^{げつけんしゅう}したあと、寮^{りょう}の生活^{せいかつ}と、現場^{げんば}の仕事^{しごと}が始^{はじ}まりました。

初^{はじ}めて現場^{げんば}に出^でたとき、お昼^{ひる}になると、日本人^{にほんじん}のリーダーが大きな声^{おおこえ}で私^{わたし}たちに向^むかって「おい、めし！」と言^いいました。「めし」ってなんだろう？ 私^{わたし}はなんのことかわからなかったので、だまって仕事^{しごと}をつづけていました。すると、リーダーの人^{ひと}が、また、「めしくって！」と大きな声^{おおこえ}で言^いいました。おこっているのかな？ ちょっと心配^{しんぱい}でドキドキしました。「めしくって」ってなに？ 聞^きいたことがないからわからない、どうしよう。こまっていると先輩^{せんぱい}が「ごはん食^たべて」っていう意味^{いみ}だよ、と教^{おし}えてくれました。わたしはびっくりしました。勉強^{べんきょう}したことばとリーダーのことばは、ぜんぜんちがうからです。毎日^{まいにち}、いっしょうけんめい勉強^{べんきょう}したはずなのに、どうして？ 日本語^{にほんご}、むずかしすぎます…。

でも、わからない言葉^{ことば}があると、いつも先輩^{せんぱい}が教^{おし}えてくれるので、大丈夫^{だいじょうぶ}です。今^{いま}は、私^{わたし}も先輩^{せんぱい}になりましたから、後輩^{こうはい}たちに教^{おし}えてあげることもあります。

にほん き 日本に来てもうひとつびっくりしたことは、道路にゴミが落ちていないことです。インドネシアでは、どこでもゴミを捨てるので、道路には必ずゴミが落ちています。日本の道路はきれいでびっくりしました。また、現場に行く途中、車で道路を走るとき、車と車の間がはなれていることにもびっくりしました。インドネシアでは、道路はいつも渋滞していて、車と車の間がとても近いです。だから、車と車がぶつかる事故がとても多いんです。

わたし にほん どうろ 私は、日本の道路はきれいで、安全ですから、とてもすばらしいと思います。今度、インドネシアに帰ったら、道路にゴミがいっぱいあって、車が渋滞しているのを見て、がっかりするかもしれません。

にほんご せんせい はなし せんせい にほん まも ほかに 日本語の先生にこの話をしたら、先生が、「日本はルールがきびしいからね。ルールを守らないと、他の人からおこられることがありますよ。」と教えてくれました。そう言えば、インドネシアでは、ルールがそんなにきびしくないかもしれません。みんなが笑顔で楽しいことが大切ですから。

ルールがきびしくて安心な生活ときびしくないけど楽しい生活。

わたし にほん き 私は、日本に来て、どちらの生活も経験することができて、よかったと思っています。

これからも、日本のいいところを見つけて、びっくりしたいし、インドネシアのおもしろいところも忘れないでいたいと思います。そうすれば私の人生は2倍楽しいものになるでしょう。

みなさんも、ぜひ、一度、私のふるさと、インドネシアに来てください。

あたらしい けいけん ができると思います。いつか、インドネシアでお会いできるのを楽しみにしています。

わたしの はつぴょう いじょう 私の発表は以上です。どうもありがとうございました。



3.「初めての日本」

柳 社豪 【韓国】



みなさん、こんにちは。

今日は、私が日本に来てから感じたこと、そして心に残っている大切な思い出に

ついて話していきたいと思います。

私は小学5年生の時に日本に来ました。最初は日本語もよくわからず、周りの友達とうまく話すことが
できませんでした。そのせいでいじめられたり、つらい思いをしたこともあります。

そうした思いが重なり、当時の私は日本が嫌い、韓国に帰りたくて毎日のように思っていました。

しかし、そんな気持ちを変えてくれたのが、日本語教室での経験でした。

日本語教室に通ううちに、先生や友達、周りの人たちと出会い、だんだん日本が好きと思えるようになった
のです。私が特に日本語教室で好きだったのは、毎回授業の最後にあった感想スピーチでした。

感想スピーチというのは、授業の最後に一人ずつ前に出て、その日の出来事や感じたことを話す時間で

す。発表する人は本当に様々で、日本語がとても上手な人もいれば、まだあまり日本語に慣れてない人

もいました。それでも、みんなは真剣に発表者のスピーチを最後まで聞き、発表が終わると必ず拍手を

してくれました。その温かさに支えられて、私は少しずつ自信を持てるようになり、日本語を話すことが

とても好きになりました。

あの経験がなければ、今こうして皆さんの前で日本語でスピーチをしている私 もいなかったでしょう。

もちろん、今でも時々嫌なことやつらいことに会うことがあります。でも、私はあの教室での記憶を思

い出すことで、また頑張ろうという気持ちになります。

自分の言葉を最後まで聞いてもらい、拍手をもらえたあの瞬間は、私にとって一生の宝物です。

これから先も、きっと苦しいことや悲しいことに会うでしょう。でも、そのたびに私はあの教室での思

で むね まえ すす しん
い出を胸に、また前に進んでいけると信じています。

さいご みな つた
最後に皆さんにお伝えしたいことがあります。

みな こころ そこ たいせつ おも で ささ けいけん おも
皆さんの心の底にも、きっと大切な思い出や支えになる経験があると思います。

つら とし とまど き おも で う
辛い時や戸惑うときが来たら、その思い出を浮かべてみてください。

きつとまた いっば まえ すす ちから
きつとまた一歩、前に進む力になるはずです。

また、この場をお借りして、まだ未熟だった私を支えてくださった日本語教室の皆様に、心から感謝を
もう あ
申し上げます。

せいちょう
ご清聴ありがとうございました。



4. 「台湾と日本の結婚文化の違い」

ちょう けいご たいわん
張 佳豪【台湾】



みなさん、こんにちは。はじめまして、チョウです。よろしくお願いします。

きょう はな にほん たいわん けっこんしき
今日、わたしが話したいことは、日本と台湾の結婚式のちがいです。

わたしは 2021年に台湾で妻と結婚しました。私の妻は日本人です。私たちは台湾で同じ会社で働いていました。私の妻はとても一生懸命仕事をする人です。台湾で一人で頑張る彼女が素晴らしいと思います。人生を共に歩みたいと思いました。プロポーズの後、結婚式はコロナのためすぐにできず、去年の12月に、やっと日本の乃木神社で伝統的な神前式を挙げました。

けっこんしき じゅんぴ たいわん にほん ぶんか かん
結婚式の準備のあいだに、台湾と日本の文化のちがいをたくさん感じました。

ぎしき
まずは、儀式のちがいです。

にほん でんとうてき けっこんしき じんじゃ おこな しんしよく かた しき すず かみさま けっこん ほうこく しんろう
日本の伝統的な結婚式は、神社で行われます。神職の方が式を進めて、神様に結婚を報告します。新郎は誓いの言葉を読み、最後に皆で固めの盃を飲みます。とても静かで神聖な雰囲気です。

いっぽう たいわん けっこんしき まえ げいしゅ しゅうかん しんろう かぞく ともだち くるま しんぶ いえ むか
一方、台湾では結婚式の前に「迎娶」という習慣があります。新郎とその家族、友達は車で新婦の家に迎えにいきます。花火や爆竹をして、とても華やかです。普通は6台くらいの車でいきますが、大きな式では車が100台になることもあります。新婦は家を出る時に、車の窓から扇子を落としますが、これは新婦の過去の悪い習慣を捨てていく意味があります。そのあと、皆で披露宴に向かいます。

つづ ひろうえん ちが
続いて披露宴にも違いがあります。

にほん だんせい かなら ちゃくよう じよせい かつこう いっぱんてき しょくじ
日本では男性は必ずスーツにネクタイを着用し、女性はフォーマルな格好をするのが一般的です。食事については、一人一人にコース料理が振舞われます。一方、台湾では服装に特別な決まりはなく、清潔で整った服装であれば大丈夫です。ですので、ジーパンや運動靴で来ても問題ありません。料理についても、中華式の大きな円卓で、真ん中のターンテーブルに大皿の料理が置かれ、皆で分け合って食べます。

きょねん けっこんしき にほん たいわん けっこんしき ぶんか ふか かん
去年の結婚式で、わたしは日本と台湾の結婚式の文化のちがいを深く感じました。

にほん けっこんしき いま そだ かぞく した ともだち かんしゃ き も たいせつ たいわん
日本の結婚式は、今まで育ててくれた家族や親しい友達への感謝の気持ちを大切にします。台湾の

けっこんしき たいせつ
結婚式は「にぎやかさ」と「めでたさ」を大切にします。

ぶんか おも ふた ぶんか たいけん ほんとう
どちらの文化も素晴らしいと思います。わたしは二つの文化を体験できて、本当によかったです。これから

おごそ にほん ぶんか にぎ たいわん ぶんか りょうほう たいせつ ばい す ば じんせい つま にほん たいわん
も 厳かな日本の文化と、賑やかな台湾の文化の両方を大切に、2倍素晴らしい人生を妻や、日本・台湾

かぞくともだち あゆ おも
にいる家族友達と歩んでいきたいと思います。

ありがとうございました。



5.「日本の生活」

PHYO PHYO KHINE【ミャンマー】



人生は面白いですね。結婚するまで家族で日本でくらすことになるなんてよそうも

していませんでした。いつ何がおこるか誰にもわかりません。私の名前はピョピョカ

イと申します。ミャンマーから来ました。夫と小学1年生の息子と4年生の娘がいます。子供たちを日本の学校で勉強させるためにやってきました。

今日は私と私の家族の日本での生活をお話したいとおもいます。

日本に来て3年になりました。来てすぐに、最初にこまったのはゴミの事です。何曜日に何を出すのか、もえないごみともえるごみのことはわかりますが、古いかさやくつ、カバンはどうすればいいのかわかりませんでした。アプリで調べたり、おとなりの家の出し方をまねたりして毎日大変でした。

二番目にこまったのは子供の学校の事です。毎日学校からもらってくる印刷用紙が多いことにとってもおどろきました。保護者会に出ても先生の話すスピードが速くて、よくわかりません。そんな時は、あとでほかのお母さんたちに助けをもらったりするのですが、それでも時々まちがって学校に行ったりして大変でした。

今年4月から私はパートをはじめました。面接をたくさん受けて6回目にやっときまったスーパーマーケットの仕事です。日本の仕事は初めてですから、わからないことばかりです。食品のなまえとか、ある場所とか、ときどきお客様から聞かれると答えるのがとてもむずかしいです。でも日本に来てから2年半の間、家の中だけの生活でしたから、外に出て働くことができて今はとてもしあわせです。初めての給料が銀行にふりこまれたときはとてもうれしかったです。

ところで、私の夫は日本の大学を出て日本ではたらいっていました。そして去年、子供たちの将来をかんがえて自分の会社をつくりました。日本で会社を作るのは大変です。むずかしいルールがたくさんあります。でも彼は毎日がんばっています。

娘は日本の小学校1年生の2学期から入学しました。その時、彼女は日本語がぜんぜんわかりませんで

した。友だちや先生が助けてくれましたが、宿題をする時、毎日泣いていました。今では日本語がずいぶん上手になりました。家では私の日本語の先生です。漢字がとても好きです。

最後に息子のことをお話します。彼は昆虫が大好きです。息子も日本語がぜんぜん分かりませんでした。初めは日本語をはなすのを恥ずかしがりましたが、昆虫のことならいくらでも話すことができました。虫のなまえはせんぶ日本語でいえました。

今年、息子は小学生になりました。息子にわたしは聞きました。「学校ではどの時間がいちばん楽しい？」
「給食の時間だよ！」と息子はこたえました。彼は学校の給食がとても好きです。

家のなかでは英語、ミャンマー語、日本語が飛び交います。息子は3歳で日本に来たのでミャンマー語が少ししか話せません。日本語もまだ少しだけです。でも英語は話せます。娘と2人でyoutubeで覚えめました。よく見てると息子と娘は2人だけの時は英語で話しています。家族全員の時は英語になることもあります。なるべくミャンマー語で話すようにしています。娘と息子にミャンマー語をわすれてほしくないからです。

これが現在のわたしたち家族の日本の生活です。

自分の国ではない場所でくらすのはたいへんです。分からないことやむずかしいことがたくさんあります。でも日本の生活の中で、毎日たくさんのかをけいけんして自分も家族も強くなると思います。だから毎日であうできごとにあせらないで、これからも負けずにがんばって行こうと思います。

最後まで聞いていただきありがとうございました。



6.「壁の向こうにあったつながり」

うおん ちえん ちゅうごく
黄 正【中国】



みなさん、こんにちは。ウォンチェン^{もう}と申します。

ほんじつ かべ む
本日は「壁の向こうにあったつながり」というテーマで、日本生活^{にほんせいかつ}の中で感じた 驚^{おどろ}

きや苦勞^{くろう}、そして日本への思い^{にほん おも}についてお話ししたいと思います。

日本に^{にほん}来てまず 驚^{おどろ}いたのは、日本のしきたり^{にほん}です。中国^{ちゅうごく}では、日本のように地域^{ちいき}の人々が一体^{ひとびと}となっ

て、行事^{ぎょうじ}を盛り上げることはありません。花火大会^{はなびたいかい}や阿波踊り^{あわおど}、人形供養祭^{にんぎょうくようさい}などを見たとき、心^みから感動^{かんとく}しました。

中国^{ちゅうごく}では「無報酬^{むほうしゅう}のことを誰も^{だれ}したくない」という考^{かんが}え方^{かた}が一般的^{いっぱんてき}です。しかし日本^{にほん}では、多く^{おほ}の人が自分の時間^{じぶん}や労力^{じかん}を使って支^{ろうりよく}えています。この「見返^{みかえ}りを求めない奉仕^{もと}の心^{ほうし}」に、尊敬^{こころ}の気持ち^{そんけい}を抱^ききました。

人形供養祭^{にんぎょうくようさい}では、人形^{にんぎょう}の前^{まえ}で涙^{なみだ}を流^{なが}している人^{ひと}を見かけました。中国^{ちゅうごく}では、人形^{にんぎょう}や物^{もの}に感謝^{かんしゃ}の気持ち^きを表^{あらわ}すことは、ほとんどありません。日本人^{にほんじん}が物^{もの}に対^{たい}しても心^{こころ}を込^こめる姿^{すがた}に、強い影^{つよ}響^{えいきやう}を受けました。

また、盆踊り^{ぼんおど}を初めて見たときも 驚^{おどろ}きました。なぜかという、中国^{ちゅうごく}では人^{ひと}と人^{ひと}との間^{あいだ}に警戒心^{けいかいしん}があります。お互^{たが}いを疑^{うたが}い合うような雰^あ囲^{ふん}気^{いき}があり、安心^{あんしん}して知らない人^しと踊^{おど}ることは難^{むずか}しいです。そのため、盆踊り^{ぼんおど}の光景^{こうけい}は、私^{わたし}にとって新鮮^{しんせん}な印象^{いんしょう}を残^{のこ}しました。

もちろん、日本生活^{にほんせいかつ}がすべて 順^{じゅん}調^{ちょう}だったわけではありません。特に、就^{とく}職^{しゅうしょく}活^{かつ}動^{どう}の面接^{めんせつ}では多く^{おほ}の苦勞^{くろう}がありました。面接官^{めんせつかん}の意図^いを正^{ただ}しく理解^{りかい}すること、適^{てき}切^{せつ}なマナー、逆^{ぎゃく}質^{しつ}問^{もん}の対^{たい}応^{おう}など、どれも大^{おほ}きな壁^{かべ}となりました。しかし、その壁^{かべ}を乗り越^のえるために、面接サポ^{めんせつ}ートセン^さターに通^{かよ}い、模^も擬^ぎ面接^{めんせつ}を受け、具^ぐ体^{たい}的^{てき}なア^あドバ^いイスをもらいました。笑^え顔^がの作^{つく}り方^{かた}や、声^{こえ}のト^くーンを工^く夫^{ふう}する練^{れん}習^{しゅう}をし、質^{しつ}問^{もん}例^{れい}や回^{かい}答^{とう}例^{れい}を繰^くり返^{かえ}し練^{れん}習^{しゅう}したりしました。そして、少^{すこ}しづつ自^じ信^{しん}が持^もてるようになりまし。こうした努^{どりよく}力^{つう}を通^とじて、

「目^めの前^{まえ}に壁^{かべ}があつたら、避^さけるのではなく、挑^{ちよう}戦^{せん}し続^{つづ}けることで乗^のり越^こえられる」ということを学^{まな}びまし

た。日本生活^{にほんせいかつ}で直^{ちよく}面^{めん}した苦^く勞^{ろう}は、今^{いま}では自^じ分^{ぶん}を成^{せい}長^{ちやう}さ^{せう}せる大^{たい}切^{せつ}な経^{けい}験^{けん}になっ

つぎ にほん おも はな
次に、日本への思いについてお話しします。

ちゅうごく いちぶ ひと きょうちよう も ごと お こま ばめん み
中国では、一部の人が協 調 せず、揉め事を起こし困ったことがありました。そのような場面を見るたび
に、心 のどこかで息苦しさを感じていました。もちろん、日本も完璧ではありません。しかし、日本生活は
わたし しず あんしんかん あた おだ まち ひとびと おも あたら く かた
私に「静けさ」と「安心感」を与えてくれました。穏やかな町、人々の思いやり、そして新しい暮らし方。

これらのおかげで、わたし あたら じんせい あゆ はじ
私は新しい人生を歩み始めることができました。そのため、今は日本に対して強い
かんしゃ き も いだ
感謝の気持ちを抱いています。

これからは、この国で学んだことを生かし、しゃかい いちいん すこ おんがえ かんが
社会の一員として、少しでも恩返しをしていきたいと考 えて
います。わたし う と あたた こんど わたし だれ かえ ばん おも
私が受け取った温 かさを、今度は、私が誰かに返す番だと思っています。

せいちょう
ご清聴ありがとうございました。



7.「間違えても、笑えばオッケー！」

ダシニヤム シャダウ
Dashnyam Shadav【モンゴル】



みな
皆さん、こんにちは。

わたし
私はモンゴルから参りましたダシニヤム・シャダウと申します。今日は「間違えて

も、笑えばオッケー！」というテーマで話をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

さいしょ い
まず最初に言いたいのは…[私たちは完璧じゃありません！]

そしてそれが最高なんです。だって、完璧な人なんて面白くないじゃないですか。

にほん き
日本に来たばかりの頃、授業中に先生が質問しました。私は「よし、ここはモンゴルの代表として！」と

て あ
手を挙げて、自信満々に答えました。

…はい、見事に間違いでした。

きょうしつ
教室はシーン……。私の顔は真っ赤、頭の中では「助けてー！」と絶叫していました。でも今振り返る

と、あの沈黙は、ただの“笑いの準備時間”だったのです。

ゆうじんかんけい おな
友人関係でも同じような経験がありました。クラスの大半は中国からの留学生。最初は少し緊張しまし

た。私の読んだ歴史的な本や記事などに「中国人には近づかない方がいい」というような、根拠のない

ふる うわさ
古い噂まであって…。だから正直、距離を置こうとしていました。

しかし授業後に中国人の女の子と話してみると、彼女も同じように「日本語で失敗ばかりして困っている

」と言いました。その瞬間、私は気づきました。「ああ、同じなんだ」と。

それから私たちは一緒に間違いを笑い合い、「餃子は中国の方が美味しいか、モンゴルの方が美味しい

か」そんな、どうでもいいけれど楽しい議論までしました。結論はまだ出ていません。ですが、その議論を

きっかけに、友情が生まれたのです。

そして、もう一つ忘れられない体験があります。ある日スピーチ大会のポスターを発見して「出てみな

い？」と頭がささやきました。でもそれと同時に心の奥では「ムリムリムリムリ！」と大絶叫でした。それ

でも、10日以上かけて原稿を覚え、声に出して練習して、タイミングもバッチリ。「完璧！あとは話すだけ！」そう思って当日ステージへ。ライトがパツと当たり、お客さんの顔が見えた瞬間…耳がキーン。頭が真っ白。覚えていた原稿が…ゼーンぶどこか飛んじやってしまいました。

あの時の私の頭の中、たぶん「……」って字幕が出てたと思います。

でも、不思議なことに客席の皆さんはニコニコと微笑んでいました。その笑顔を見て、「ああ、間違えてもいいんだ」と思えました。そこで私は開き直って、心のままに話しました。

もちろん、完璧ではありませんでした。

しかし、“最後まで逃げなかった”ということが、私にとって何より大きな自信となりました。

それ以来、私はこう信じています。

「やってみれば、意外と何とかなる」 「間違えても、笑えば人とつながれる」

私の夢は、世界中を旅し、さまざまな国の人と友達になることです。文化や言葉は違ってても、笑いや失敗は誰にでもある。だからこそ、笑い合える瞬間が、国境を越えて人をつなぐのだと思います。

最後にもう一度申し上げます。間違えても、笑えばオッケー！

失敗は、ただの“面白いエピソードの種”にすぎません。

どうか皆さんも、挑戦を恐れず、たくさん間違えて、笑顔で歩いていきましょう。ご清聴ありがとうございました。



8.「居心地が良い町」

わん ゆんてい たいわん
王 韻媿【台湾】



みな
皆さん、こんにちは、

たいわん し
台湾を知っていますか？

たいわん たいへいよう にしがわ い ち おきなわ やく はな
台湾は太平洋の西側に位置し、沖縄から約600 キロ離れた、サツマイモのような 形 をした島ですよ。私
おっと たいわんじん おっと にほん だいがく そつぎょう あと にほん はたら わたし いっさくねん
の 夫 も台湾人ですけど、夫 は日本の大学を卒業した後、そのまま日本で 働 いています。私 は一昨年
けっこん にほん き わたし にほん せいかつ ところ
結婚して日本に来ました。私 にとって日本はとても生活しやすい 所 です。

たいわん にほん いろいろ に てん おも たと たいわん はんたいじ にほん かんじ たいわん
台湾と日本は色々似ている点があると思います。例えば、台湾の繁体字と日本の漢字、そして、台湾の
よいち にほん まつ に くわ いんしよく おな き ころ
夜市はにぎやかで、日本のお祭りに似ています。加えて、飲 食もほぼ同じなので、来たばかりの頃は
ふ し ぎ かん たいわん ご にほん ことば つか
不思議な感じがしました。さらに台湾語ではさしみ、パン、べんとう、りんごなど日本の言葉をそのまま使
います。

たいわん あねったい ぞく し き わたし たいべいしゅっしん たいべい たいわん きた
台湾は亜熱帯に属しているので、四季がはっきりしません。私 は台北出身、台北は台湾の北にあり、
ぼんち いちねんじゅうしゅけ なつ む あつ ふゆ しめ さむ ぎゃく にほん ふゆ かんそう
盆地なので、一年中湿気があります。夏は蒸し暑く、冬は湿って寒いです。逆 に日本の冬はとても乾燥
するので、日本に来てハンドクリームの重要性がわかりました。

にほん くうき ほんとう き も たぶん すく おも たいわん じんこう
日本の空気は本当に気持ちがいいです。それは多分スクーターが少ないからだと思います。台湾の人口は
まんにん かず まんだい へいきん にん いちだい
2300万人ですが、スクーターの数は1400万台。平均して 1.4人に一台スクーターがあることになりま
す。台北の朝の通勤時間にはスクーターの滝のような光景が見られますよ。けれども、日本ではスクータ
ーより自転車をよく見ます。学生や主婦またはデリバリーも自転車に乗っているし、時々ブランドの
じてんしゃ み がくせい しゅふ じてんしゃ の ときどき
自転車も見ます。ジャイアントとメリダをよく見ますが、「あの二つは台湾のブランドですよ」と 夫 が教え
てくれました。たいわん じてんしゃ かいがい ゆうめい し うれ
台湾の自転車が海外でも有名だと知って、とても嬉しいです。

にほん こうつう たいわん べんり おも たいわん たいてつ こうそくてつどう ちかてつ せんろ
日本の交通は台湾より便利だと思います。台湾には台鉄、高速鉄道、地下鉄がありますが、線路は
にほん おお ちかてつ よっ とし にほん こうがい てつどう はし
日本ほど多くなくて、地下鉄は四つの都市にしかありません。でも、日本では郊外でも鉄道が走っている
ので、旅行しやすいと思います。また、コンビニやスーパー、薬局がたくさんあって、その中にはトイレも
せいび せいけつ おどろ おお えき じよし
整備されていて、とても清潔で、驚きます。そして、デパートや大きい駅的女子トイレはほぼパウダールー
ムが整備されているので、ゆっくり髪を梳かしたり、化粧を直したりできて、手を洗う人の邪魔になりませ
ん。それは日本人の思いやりだと思います。

にほん き にねん わたし にしとうきょうし く ほんとう よ く まえ にほん ご
日本に来てもう二年くらい、私にとって、西東京市で暮らして本当に良かったです。来る前は日本語
はまだうまくできなかったのも、とても緊張しました。市役所で日本語教室があることを知った時、驚
いて嬉しかったです。その他にも色々外国人のための活動があります。正月の餅つきやお盆の浴衣体験
など。そして、西東京市ではお花見や蓮の鑑賞、バラ園も楽しめます。自転車道もあり、そのまま行けば
たまこ い こうがい としん いごこち よ すば おも
多摩湖まで行けますよ。ここは郊外ですが、都心より居心地が良く、素晴らしいところだと思います。



▲Instagram 官方專頁亦曾轉載日本攝影師 (@_deepsky) 的作品。



9.「世界を見てみましょう」

ユ ス ン フ ン かんこく
YOO SEUNGHUN 【韓国】



かわい こ たび にほん のことわざを聞いたとき、わたし ほんとう すば
「可愛い子には旅をさせよ」という日本のことわざを聞いた時、私は本当に素晴ら

しい言葉だと思いました。もちろん 私 が可愛いという意味ではなく、私の人生を

か えてくれたのが旅だったからです。だから家族や友人には海外旅行をぜひ経験してほしいと勧めていま

す。しかし、日本であ 出会った多くの人は、意外にもパスポートすら持っていないことがほとんどでした。

わたし こうこう そつぎょう ぐんたい はい へいえき しょくぎょうぐんじん あ ねんはん す まいにち
私は高校を卒業してから軍隊に入り、兵役と職業軍人として合わせて7年半を過ごしました。毎日

がイライラとストレスばかり、一般社会から隔離されていた生活を終わらせて、初めて海外に出た時に感

じた衝撃と感動は、今でも忘れられません。

それをきっかけに、やく ねんかん くに たび ほんとう すば たの じかん す
それをきっかけに、約5年間さまざまな国を旅し、本当に素晴らしく楽しい時間を過ごしました。オースト

リアのさばく み あ よぞら ほし にほんいっしゅう とちゅう で あ しんせつ ひとびと
ラリアの砂漠で見上げた夜空の星たち、日本一周の途中で出会った親切な人々、スキューバダイビングで

め まえ およ さかな む かぞ おも で たいせつ たからもの
目の前を泳いでいった魚の群れ、数えきれないほどの思い出のすべてが、大切な宝物です。そして、

なか もっと おお しあわ とう にほんじん つま で あ けっこん むすめ う
その中でも最も大きな幸せは、セブ島で日本人の妻と出会い結婚し、娘が生まれたことでした。

げんざい わたし にしとうきょうし く にほん けいざい いりよう ちあん きょういく せかい
現在、私はここ西東京市で暮らしています。日本は経済、医療、治安、教育など、世界でもトップクラスの

せんしんこく きた ほっかいどう みなみ おきなわ いろ いせき ぶんかざい かずおお やま おんせん ちいき
先進国です。北は北海道から南は沖縄まで、色んな遺跡や文化財、数多くの山や温泉、地域ごとの

とくさんひん こくないりょうこう じゅうぶん かん ひと おお とうぜん おも
特産品もあり、国内旅行だけでも十分だと感じる人が多いのも当然だと思います。

しかし、から やぶ と た とり みな にほん と だ せかい み みじか
しかし、殻を破って飛び立つ鳥のように、ぜひ皆さんにも日本を飛び出して世界を見てほしいのです。短

りょうこう すてき おも で たの あじ すこ なが かいがい く にほん
い旅行だけでも素敵な思い出や楽しさを味わえますが、少し長く海外で暮らしてみること、日本では

かんが たいけん かちかん そうぐう おな で きごと くに ぶんか まった こと
考えられないような体験や価値観に遭遇することでしょう。同じ出来事でも、国や文化によって全く異

はんのう たいけん し や りかい おお ひろ
なる反応があるということを体験すれば、視野と理解が大きく広がるはずです。

もちろん、^{かいがい}海外での^{けいけん}経験が常に楽しいことばかりではありません。^{ふべん}不便を我慢しなければならぬことも
多く、日本では^{かんが}考^ええにくい^{きけん}危険に^{ちゅうい}注意しなければならぬ場面もあります。しかし、そうした^{けいけん}経験のひとつひとつが^つ積み^{かさ}重なり、^{わたし}私^{たち}たちをより^{つよ}強くし、より^{ゆた}豊かで^{しあわ}幸せな人生を送るための^{げんどうりょく}原動力になると、
^{わたし}私は^{しん}信じています。

コロナ渦もおわり、最近^{さいきん}は^かパスポートもオンラインで^{しんせい}申請出来るようになりましたので^{みな}皆さんもぜひ^{かいがい}海外
^{りょこう}旅行を楽しんでください。

ありがとうございました。



◆会場写真、集合写真



市長ご挨拶



市のマスコットキャラクター「いこいな」

NIMIC 代表開会宣言



武蔵野大学 櫻先生ご挨拶



司会者(子ども日本語教室 OG)



会場の発表風景



表彰式



子どもたちのメッセージへの特別賞授与



コ本語スピーチコンテスト2025

市長賞



武蔵野大学学長賞

コ本語スピーチコンテスト2025



NIMIC 賞



敢闘賞(市民審査員からのコメントを添えて)



公募の市民審査員と市長



アトラクション(アルパの演奏)

浜根未稀さん



交流パーティー



実行委員と当日
ボランティア

◆協力、協賛団体や企業

【ご協力】 武蔵野大学

【ご協賛】

一般社団法人 西東京市医師会

公益社団法人 西東京市歯科医師会

西東京市日本中国友好協会

国際ソロプチミスト 東京-西

学校法人 浜の真砂学園 明成幼稚園

株式会社 旭製菓

東京田無ロータリークラブ

株式会社 エクラアニマル

セブン-イレブン 田無駅南口店

一建設株式会社

東京土建一般労働組合 西東京支部

関根どうぶつ病院

東仁学生会館

ありがとうございました！

(以上 13 社・団体のみなさま)

西東京市日本語スピーチコンテスト 2025

2025 年 11 月発行

編集・発行：NPO 法人西東京市多文化共生センター

連絡先：西東京市多文化共生センター内(イングビル)

住 所：〒188-0012 東京都西東京市南町 5-6-18

TEL & FAX：042(461)0381

E-mail：info@nimic.jp

実行委員：安藤恵 加藤祐子 清野優羽 櫻井裕子 清水智子
関口和子 高橋二郎 滝澤陽子、竹村正和 田村久教 菱山アディエネ
深田みのり 古川美由紀 三村志津子 宮原健 山辺真理子